



ヤモリタイムス 11

YAMORI TIMES Vol.44

2025

猿でもわかるライブハウス

第44回「消耗品との闘い」▶伊藤べん

ライブハウスの機材は消耗が激しい。メンテナンスには事欠かないが、車と一緒に急に壊れることもあるので厄介だ。今月は特にトラブルや破損の多い機材について話してみようと思う。

まず、一番多いトラブルがケーブルの接触。音が出ないとかノイズが入る場合は、まず一番にケーブルを疑う。マイクや楽器を繋ぐラインケーブルはハンダ付けされているが、ハードな使用でその部分が剥がれてしまうケースがとても多い。単純に、しっかり刺さっていなかった・・・なんて場合もあるのだが(笑) ケーブルは消耗品ではあるが、ケーブル自体が断線するケースは少なく、ハンダ修理で復活するのでメンテナンスの大半はケーブルのチェックと補修作業に要する。ちなみにスピーカーケーブルは、スピコン端子というコネクタを使っていて、時々増し締めをすることで断線のトラブルは回避できる。

次に多いのはドラム関連の交換。叩き方が悪いと簡単にシンバルは割れる。ドラマーさんを見ていて、「この人は割りそうだな・・・」というのは一発で分かるので、常にチェックが必要だ。少しでもヒビが入るともう使えない。そうなれば数万円が飛んで行くことになる。ドラムのヘッド(皮)も消耗が激しい。破れることもあるが、破れていなくてもヘタってきたら交換しなければならない。スタンド類もよく壊れる。これは激しい使い方をすることによって、必要以上にナット(ネジ)を締め付けることによって可動部に負担がかかり、最終的に壊れる。AVANTIではほぼすべてのスタンド類について補修パーツを持っていて、定期的にネジ山にモリブデンを塗るなどのメンテナンスを行っているが、結果的には使えなくなることも多い。スピーカーについてはライブ終了後に必ずチェックするが、低域を受け持つウーファーではなく高域用のドライバーが飛び(破損する)ことがたまにある。例えばラインの抜き差しで簡単に飛んでしまうので、演者さんと確認を取りながら抜き差しの際にはミュート(一時的に信号を遮断)をするのだが、コミュニケーションが出来ていなくて“バチッ”と大きな音を立てることがある。お客さんもビックリするし、飛んでいないかヒヤヒヤもんである。先日、もう補修もできないスタンド類や部品をまとめてお向かいの金属回収業者さんに持って行った。約70kgの金属と引き換えに2,300円ほど頂いた。これもまた消耗品を買う際の費用に化けるのかと思うと、ちょっと切ない秋の夕暮れ。。。



今月の土偶

「サイケデリックなハート土偶」

▶土偶太郎

若い頃、ヒッピーに憧れサイケデリックなファッションをしていた時期もあり、時々このような絵を描きとなる衝動に駆られる時がある。愛らしいハートの形をした顔は、特に女性には人気が高い。この顔はクルミを半分にした形を見て考えられたのではと言う説もあるが、少しこじつけな感じもしないわけではない。何せ5000年も前に私たちの祖先が作った造形に、どこか遺伝子に記憶されているのであろうか、懐かしさも感じたりする。主に関東地方で多く出土している。

ウクレレカフェ



日時	11月5日(水) 20:00~22:00
	12月3日(水) 20:00~22:00
	1月7日(水) 20:00~22:00
参加費	500円+要オーダー
講師	丸茂晴彦(土偶太郎)



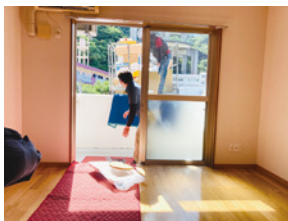
うがみんしょーらん！

と口にするのがまだコッパズカシ奄美初心者でございます。愛知から引っ越して4ヶ月。忘れないうちに引っ越しについて書きゃおう。

旅行キッカケで奄美にどっぷりハマリ「そうだ、奄美に住もう！」と思い付き、早速引越しの準備を開始。まずは不動産屋に「もしもし部屋借りたいんですが」と電話すると「なんで奄美に引っ越すんですか？」うそん。理由聞かれたの初めて…。

そして一番のネックは引っ越し作業。陸送+船便なので荷物の基準は船のコンテナ。一番安い8フィートサイズに決め、だがしかし8フィートのサイズ感などわかるはずもなく、荷物を減らしに減らしコンテナ用の段ボール10箱（家具家電は除く）に収めたぜ…。

そんなこんなで荷造りも終え、奄美のアパートに着き、引っ越し屋さんが到着。クレーン車と共に…。私の部屋は2階なんだけど、クレーンでコンテナを持ち上げ、窓から搬入というダイナミックスタイル。こうして初めての離島奄美での日々が始まったのである。



★ スタッフお気に入りのお店 フードオアシス あつみ

この辺りでは知らない人は居ないであろう、超有名スーパー「フードオアシスあつみ」。鮮度の高い地元食材や自然・健康に特化した商品の品揃えではナンバーワン！個人的にも度々お世話になっているのだが、今回の注目は渥美フーズの渡会社長。なんと、自らドラムを叩くほどの音楽好き。ドラムを叩いてる時も、ニワトリや牛を追いかけている時も、お酒も、遊びも(?)いつでも全力でキラキラと少年のような笑顔をしている。柔軟でユーモアたっぷりの社長だからこそ、あつみフーズがどんどん展開し面白い方向へ進んでゆくのだと思う。お店紹介というより、人物紹介の今月号でした。(スタッフP)



株式会社 渥美フーズ
代表取締役 渡会一仁

店 名	フードオアシスあつみ / ビオ・あつみエビスリー あつみ食堂 / オアシスファーム / 渥美半島醸造
H P	https://www.foodoasis.jp

今回から、こちらにつらつらと"よもやま話"を書かせていただけることになりましたAです。

クダらない話も多いと思いますが、どうぞおつきあいください。

さて、私は最近一人旅にハマっておりまして、先日はカナダのカルガリーへ行ってきました。

が、私は英語もフランス語も話せません。

翻訳アプリも入れていったのですが、急な会話にはこれを出してる余裕もなく…。

でも大丈夫！「エクスキューズミー」と「サンキュー」と「ソーリー」と「ん？」という顔と笑顔と身振り手振りで何とかなるもんです。

また一人旅だと困ることも多いのですが、重たいスーツケースを持って路線バスに乗った時、それを棚に乗せなければいけないのですが、乗客の奥様連れの紳士がサッと乗せてくれました。

「サンキューソーマच्छ！」と言ったら「ノープロブレム」と笑顔で返してくれました。

カッコいいなーと思いつつ、英語で会話してる自分が嬉しかったです。(会話か?)

最近はSNSやLINEなど文字だけで伝えることも多いですが、人と人、コミュニケーションってそして笑顔ってやっぱりあったかいなーって感じた旅でした。

／いつもふたり／

いつふた花田のすべる話

花田のトークは長い。あらぬ疑い(?)をかけられることがよくありますが(笑)自分はステージで常に時間を意識しています。

AVANTIは、客席の真ん中にある柱に時計がかかっていて、ステージからとてもよく見えます。先ほど。えらそうに常に時間を意識している…と書きましたが、意識しているだけで、きっちりタイムスケジュールを作っているわけではありません(笑)ただ、常に終了予定時刻は頭に入れ、気をつけています。

特に、多くの演者が出演するステージでは、持ち時間をオーバーしないように心掛けています。今まで、数多くのステージを経験させていただきましたが、他の出演者やお店の方に迷惑をかけるほどの時間オーバーはしていません(笑)。(していたらごめんなさい。)

ただし、禁句があります。それは、「どれだけやってもいいよ。」です。ライブではありませんが、その昔、友人の結婚式之余興で演奏を頼まれたとき、進行の方に言われました。なのでいい気になって歌い、しゃべっていたら、脇から「そろそろお時間が…。」と耳打ちが…。

さらに「あとでまた出番を用意します。」と。そして、その言葉通り、式の後半、「お待たせしました。アンコール演奏です。」の紹介とともに、再び登場しました。結婚式之余興でアンコールなんて前代未聞ではないでしょうか。うへん。やっぱり花田のトークは長い? ついでに今回のエッセイも長い(笑) ←最後の1文はカットしていただいてもかまいません。

鮮度は大事

▶素手異聞 膜委員

度々話題にさせて頂いているが昨年まで17年ほど生命保険の営業職に就いていた。正式には生命保険外交員というのだが、まさに「外交員」であり、100%人が相手の仕事だ。契約者の方々は勿論のこと、契約をして頂くような見込み客、これからお話を...と思うアプローチ先など色々な人と日々接していくのが仕事の大半を占めている。そんな最中、相手からの質問や要望に迅速かつ丁寧に正確な回答をする事を最も重要な事だと考え行動してきた。世に言うレスポンスであるが、つまり営業職も「鮮度」が大事という事だ。昨今のような情報過多な上に携帯電話にて指先一つで瞬時に「検索」できる社会では情報の鮮度はすぐに劣化する。しかも膨大な数の中から正しい情報をふるいにかけて選択せねばならない。誤った情報は毒と言っても過言では無く、誤った情報に感染すると高度情報化社会に生息している我々は最悪の場合、自らを死に至らしめることにもなりかね無い。

余談だがインターネットといえば、その影響で大学生の卒業論文の著しい劣化が起きているとの事だ。皆が各々のテーマで論文を書き上げる訳だが、結局お手軽に情報を引き出せるが故、ネットに掲載された文面の切り貼りの羅列に陥ってしまうのだ。本来なら図書館でテーマに沿った文献等を自分の足をつかい、頭を働かせ目を配りながら書棚の間を足しげく行き来し探索する。やっとお目当ての本に行き着いた折に、ふと目に止まった別の本からまた新たな着想や視点、切り口を見い出す事も珍しい事では無く、それが論文の個性に繋がってゆく事は言うまでもない。「寄り道は心の指針」それが自宅の椅子に座ってパソコンの画面に向き合ってつぎはぎの情報を貼り絵の様に重ね合わせて持論のような物をなんとか仕立てあげたとして、意味のある行為とは言いがたく、更に目新しい切り口や着想も無いから「鮮度」などという指標に合う物は生まれっこ無い。自らの五感を駆使せねば無から有を生み出す事は出来ないという当たり前の事を便利な機械を前にして忘れてしまっている典型的な例である。「発想」とは今まさに生まれたばかりのアイデアであるのだから「出来立てはやはや」なのは言うまでも無い。

閑話休題 前述の生保営業マン時代のクライアントからの質疑について適宜の応答の大切さを知ったのは、それ以前の電気工事の監督をした経験からだ。始めは電気工事士として電柱に登ったり天井裏に入ったりと、いわゆる作業員をしていたが、とある電気工事会社に勤め

た折に部署の異動に伴い現場監督として配属された。監督さんになって3年目に大型商業施設を任される事(ハメ)になる。その「現場」のピーク時は1日に100人程の電工さんを滞りなく配置して作業を円滑に進めるべく奮闘した。作業内容によりグループ分けをし各グループにリーダーを配置。そのリーダーも10人ほどは居たし、各々の質疑は全て筆者のところへ来た。自身の判断で即答できる場合は良いが、他業者との絡みや、大元総めの建設会社の工程などに影響が出る場合には独断での回答は出来ないで、自身の判断で、今出来るギリギリの回答ではあるが、必ず次に繋がり且つ職人さんの手を止め無い代替案や指示を出した。的確で且つ現時点での最良の即答が求められる。現場は「生き物」なので、最新の情報を入手しておく必要がある。施工図を書くのは職人さん達が帰った夜にして、昼間は一日中現場を歩き回って、行く先々での苦情に一間一答していた(つもり)。その間、毎朝6時に家を出て夜中2時に現場を離れる生活が半年以上続いた。そんな経験はやりたくても、自分一人では決して出来ない(やりたくない)。なかには「病む」でしまう人も居るやもしれない環境とプレッシャーであるが、筆者はそんな時「どうって事ないさ、殺されるわけじゃねえ♪」と心の中で独り熱唱していた。「終わらない現場は無い」と世間でいわれている。その通り!なんやかんや有りながらも無事竣工。その後には達成感と充実感だけが残った。一見全く違う職業で共通点が無さそうに見えても、所詮は人間のやる仕事。根幹は皆同じ。得た経験は必ず何かの役に立つ。「鮮度」というキーワードを意識して、これまでを想いながら明日を見るのも一興と思う。

読者の皆さんは「鮮度」を意識して何を思われますか?甘くとも苦くともこれまでの経験を通して明日の自分を活性化し得る思考を模索してみても如何?読書の秋。SNSや動画を見るのも良いが、このコラムから本屋にふらっと立ち寄って目についた本を堪能してみる良い機会になれば幸い。心の鮮度が保たれるやも知れませぬぞ笑

終いに。私事で恐縮ですが...今月号の原稿...すっかり失念しAVANTIさんからの「原稿はまだでしょうか?」のメッセージを寝起きに確認。その後、お昼休みや休憩を存分に費し大急ぎで書いた次第にて「鮮度」が良い事は間違い無し。しかし内容については如何?今号は拙の事情を鑑みご容赦下されたし。おやすみなさい謝 宮 冨

ライブハウス

プロからアマチュアまで、ジャズ、ポップス、ロックなど・・・様々なジャンルのライブの他、ダンスや芝居にも対応した多目的スペース。

100名収容の客席は、結婚式二次会や各種パーティーにも最適で、お料理のプランも予算に応じて柔軟にアレンジ。

時間はイベントにより異なります

音楽スタジオ

バンド練習やミニライブ、レコーディングにも最適な「音楽室」は1時間1,500円とリーズナブル。個人練習は、当日予約に限り1時間300円でご利用いただけます。

音楽利用以外にも、ダンスの練習やちょっとした打合せにも気軽に使えます。

16:00~24:00 ※月曜定休

機材レンタル

野外イベント、音響設備のない場所にも専門オペレーターが出張いたします。

レコーディング

レコーディングからCDの制作まで、音のことなら何でもご相談ください。

淳吉郎のロックンロール・ワンダーランド

視界

みなさん、こんにちは。浜松のロックンロール・バンド、THE SLICKSの淳吉郎と申します。
《淳吉郎のロックンロール・ワンダーランド》によるこそ。今回は視界について記します。

小学生の頃、珠算塾が流行。猫も杓子も珠算。ある日、塾の前にいる猫に訊いた「ねえ、そろばんでできるの？」
「うん」そう答えた彼は自分の指先を見せ「ちゃんと爪を切ってるよ。じゃないと玉を上手くはじけないから」って彼はその場でそろばんをはじく仕草。それはトイレで用を足した後に猫砂をかける仕草にそっくりであり。隣の杓子にも訊いたけど、コラム文字制限数ギリギリのため今回は割愛。

そろばんをできる人が計算すると、実物がなくても視界の中にそれがあるかのような指の動きをする。んで、計算は正解。つまり、ただの闇雲な動きではなく明らかにそいつがあったはずで。すげえ。そー言えば、ギター弾きがソロを弾く時、いっさいネックを見ずに弾くことがあるのにちょっぴり似ている。ギターを弾かない人にとっては「ドーして、あっちの方を見て

るのに弾けるの?」。おそらく弾いてる本人は自然と、でしょう。「視界」は無意識のうちに拡がるのかも。

写真は映画「THE BLUES BROTHERS」1980年発表のサントラ盤。A面4曲目『SHAKE YOUR TAILFEATHER』収録。レイ・チャールズがこの曲を唄う場面、もうサイコー。彼は楽器屋の店主。そこにブルース・ブラザーズ・バンドの面々が登場。ツアー器材を調達しようと交渉中、チビッコがギターを盗もうと侵入。それを見た店主の彼は鉄砲をそっちにぶっ放して言う「非行に走る子供を見るのはつらい」。この映画での名シーンのひとつ。当初は盲目の彼が感覚で発砲する演技に笑ったけど、幾度か観るうちに映画上での彼の設定は盲目ではないのでは、と思った次第。わたしたちの「視界」は先入観をなくした時、拡がるものなのかも。



AVANTIオーナーの屈折ばなし

Ludwig (ラディック) は特別

高校1〜2年からドラムを叩いていますが、ドラムに関する機材はそれほど持っているわけではありません。ドラムセットは高校の時に新聞配達で買ったシルバーのYAMAHA→大学の軽音時代にフルローンで買ったイエローのPearl→大阪は心斎橋の三木楽器にあった備品を安く譲ってもらった木目のGretsch→モニター契約で貰ったブルーのPearl (現在、AVANTIの音楽室で使用) くらいです。もちろんAVANTIの機材としてSONORやTAMAはありますが、これは個人のものではありません。ところで、ドラマーにとってLudwigというメーカーは特別な存在です。Ludwigを使用しているドラマーはとて多く、アレックス・ヴァンヘイレン、リンゴ・スター、ジョン・ボーナム、ジンジャー・ベイカー、ロジャー・テイラー他、時代によってメーカーは変わるものの、チャーリー・ワッツも時期Ludwigのスネアを使っていました。そんな憧れのメーカーでもある

Ludwigのスネアを最近買いました。40年ほど前の中古ですが、珍らしくて状態も良いものです。アルミで出来たアクロライトという機種で、これ自体は珍しくはないのですが、グレーの塗装がしてあって、ごく短い製造期間だったのでめったに見ないものです。いい機材というのは金額ではなくて、本人が使った時に「どれだけ幸せな気分になれるか?」というだけで、音がどうか関係ないと思うのです。大阪でバンド活動をしていた時期に製造されたスネアというだけで、ワクワクが止まりません!



LINE



お友だち追加していただいた方に
最新のライブ情報を随時配信!
ライブハウス AVANTI で検索!

ライブハウス アヴァンティ
AVANTI

〒441-3114

愛知県豊橋市三弥町元屋敷128-3

Mail info@avanti-music.com

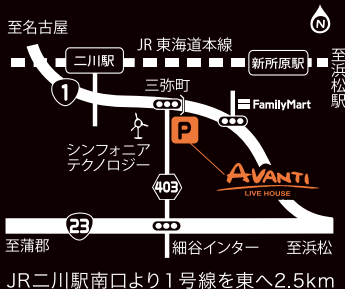
https://avanti-music.com

前売チケット
ホールレンタル

詳しくはお問合せください

0532-41-5554

予約受付中



MONTHLY SCHEDULE

<https://avanti-music.com>

2025
NOV



MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
・ライブイベントは、入場時に1drink代金600円が必要となります ・前売チケットはホームページの予約フォーム、または直接お電話等でご予約ください ・飲食の持込みはご遠慮ください ・最新情報はホームページをご覧ください					1 open 15:00 start 16:00 AVANTI ロックセッション #154 参加・観覧 どちらも大歓迎！ 1,500円	2 open 18:00 close 22:00 KIMORAJA NIGHT Vol.9 【主催】 KIMORAJA PARTY 前 2,000円 当 2,500円
3 open 18:00 start 19:00 ミツカはトリオトリオ サキニタズ ZORO× 前 2,500円 当 3,000円	4 臨時休業	5 20:00~ 22:00 ウクレレ カフェ Vol.58 講師：丸茂晴彦 参加費 500円	6 16:00~ 24:00 夜 カフェ	7 open 18:30 start 19:30 初心者さん也大歓迎！第61回 ジャズセッション in AVANTI！ 【ホスト】 Pf つぼのりあき Ba 中村圭吾 進行 柳瀬けいこ 1,000円	8 open 12:00 start 12:45 「井上としなり ギター教室」発表会 チャージ無料 open 17:00 start 18:00 石田ひろあき 「昭和名曲サロン」 前 1,500円	9 open 17:00 start 18:00 ばか貝 45周年記念 LIVE ばか貝 Gt.Vo 河合孝典 Gt.Vo 小池孝昌 前 1,500円 当 2,000円
10 定休日	11 16:00~ 24:00 夜 カフェ	12 16:00~ 24:00 夜 カフェ	13 16:00~ 24:00 夜 カフェ	14 open 19:00 start 20:00 レギュラーイベント <毎月第2金曜日> 参加型 フリーステージ (当日エントリー制) ※ギターガレージにて 無料ドリンク券配布中 チャージ無料	15 open 17:00 start 18:00 吉田の唄 ペニーレインでバーボズ ONE-MAN-LIVE #29 ペニーレインで バーボズ 前 2,000円 当 2,500円	16 open 15:00 start 15:30 AVANTI×東京ドビproject presents WORKSHOP OF VOICES & LIVE 2025 ワークショップ&ライブ 参加費 5,000円 open 18:00 start 19:00 ライブのみ Vo. Kristafa Dion sforzando Ray Line 前 2,000円 当 2,500円
17 定休日	18 16:00~ 24:00 夜 カフェ	19 16:00~ 24:00 夜 カフェ	20 16:00~ 24:00 夜 カフェ	21 open 19:00 start 20:00 レギュラーイベント <毎月開催> ブルース セッションday 【ホスト】 イイボン コンドウ 1,000円	22 open 18:00 start 19:00 親指だけは立として Thank You Japan TOUR 2025(豊橋) 高田エージ original FAKE 遊歌団 前 2,500円 当 3,000円	23 open 17:00 start 18:00 安達久美 Live in 豊橋 KUMISATO (Ag.安達久美/ Vo.Ag.SATO) ZORO× ホンキートンク 前 3,500円 当 4,000円
24 ORIENT LIVE 2025 (ホールレンタル)	25 臨時休業	26 20:00~ 21:30 ドンパン カフェ Vol.27 進行：伊藤べん 入場無料	27 open 19:00 start 20:00 柳瀬けいこ JAZZ LIVE 「やなぎのうた」 柳瀬けいこ(Vo) 渥美尚志(Pf) 沖田 望(Ba) 1,500円	28 16:00~ 24:00 夜 カフェ	29 open 18:00 start 19:00 AVANTI presents HARE☆SORA TTC-DX. 前 2,000円 当 2,500円	30 open 17:00 start 18:00 スランキーサイド 秋の東海2days@豊橋 スランキーサイド きんばらしげゆき with SyuN Touch the Motion 前 3,500円 当 4,000円
1 定休日	2 16:00~ 24:00 夜 カフェ	3 20:00~ 22:00 ウクレレ カフェ Vol.59 講師：丸茂晴彦 参加費 500円	4 16:00~ 24:00 夜 カフェ	5 open 18:30 start 19:30 初心者さん也大歓迎！第62回 ジャズセッション in AVANTI！ 【ホスト】 Pf 村木 智 Ba 中村圭吾 進行 柳瀬けいこ 1,000円	6 open 18:00 start 19:00 Gospel-M Christmas Live 2025 Gospel-M (ホールレンタル) 前 2,000円 当 2,500円(1drink付)	7 open 15:00 start 16:00 AVANTI ロックセッション #155 ～紅白歌合戦～ 参加・観覧 どちらも大歓迎！ 1,500円

2014年6月24日 16:00

KIMURA IS NIGHT

東方の夜に輝くタイムトリップさせてあげましょう!!

ガジェット 最新ガジェット 最新ガジェット

80%OFF! ロードショー 全一公演限定! 全席完売!

KIMURA JAPAN

11月2日 SUN

サキニタズ

ミッカはトリオトリオ

ZOROX

11月 3 MON

サキニタズ 10月10日

A large, vibrant photograph of a live performance by Penny Lane & Bourbonz. The stage is lit with bright yellow and orange lights, creating a high-energy atmosphere. Several band members are visible, some playing instruments like guitars and drums. The background features a large screen displaying the band's name and tour information.

ペニーレインでバーボンズ

吉田の唄

PENNY LANE & BOURBONS ONE NIGHT LIVE
AVANTI SATURDAY NIGHT TOUR 2005

11月
15
SAT

AVANTI × 音楽のトビラ
project presents
WORKSHOP OF VOICES & LIVE 2025

11月
16
SUN

親指だけは立てといて
Thank You Japan TOUR 2025 (豊橋)
高田エージ

安達久美
Live in 豊橋
KUMISATO

11月
23
SUN

柳瀬いこ
JAZZ
LIVE
やなぎのうた

11月
27
THU



スランキーサイド
秋の東海2days@豊橋

11月
30
SUN



Gospel-M
Christmas Live
2025

12月
6
SAT

A promotional image for the 'Groovin' R&R Connection Tour 2025'. It features four people (three men and one woman) smiling and holding beer glasses. The man on the far left wears a black beanie and glasses. The woman next to him wears a colorful floral shirt and a headband. The man next to her wears glasses and a black t-shirt with 'Groovin' written on it. The man on the far right wears a straw hat and a patterned shirt. The background is a blurred indoor setting with warm lighting. The text 'Groovin'' is in large, bold, black letters at the top, with 'R&R CONNECTION TOUR 2025' below it. A circular graphic in the bottom right corner displays the date '12月 13 SAT' (December 13th, Saturday).

いろとりどりの
音楽会 Vol. 3

12月
14
SUN

KAZU&SEAGLASS

甲子園に書いた
豊橋中央高校 校歌
NEWバージョン
「マイハート♥夏の旅人」収録

CDアルバム発売 LIVE
「みんなで、マイハート♥」

KAZU&SEAGLASS
マイハート
CD

12月
20
SAT

ヤンバル

祝

20

二十周年

12月21日 SUN

記念ライブ

ヤンバルの20年の軌跡...なんちゃって